

2020 会 告 No.11

◇通知・案内事項

- 第86年会 広告・プロモーションビデオ・オンライン展示募集……本号5ページ
- 第23回化学工学会学生発表会 要項……………本号6ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ◇年会 ◇秋季大会 ◇支部大会 ◇学生発表会(東地区
西地区) | (2021)
3/20～22(オンライン)
9/22～24(岡山大学) |
|--|---|

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2020年11月 November			
5～6	第44回 基礎化学工学演習講座(第2クール) 特別ライブ配信(オンライン)		10号8
12	公開講演会「マテリアルインフォマティクスの最近の動向」(オンライン)	11月2日(月)	10号9
13	第44回 基礎化学工学演習講座(第2クール) 特別ライブ配信(オンライン)		10号8
19～20	ナノ材料の表面分析講習(オンライン)		10号9
20	第7回初歩からの化学工学数学演習講座「データ整理手法とディープラーニングの基礎」 (オンデマンド配信)	12月11日(金)	本号8
26～27	第26回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム(FB26)(オンライン)		
27	第5回ソフトマター工学分科会講演会(オンライン)	11月13日(金)	10号8
27～28	第46回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代の羅針盤を造れ!～」 幕張セッション(千葉県)		6号7
2020年12月 December			
1～3	第44回 基礎化学工学演習講座(第3クール) 特別ライブ配信(オンライン)	11月18日(水)	本号8
10	第54回 化学工学の進歩講習会 「最新情報技術活用によるプロセス産業スマート化 ー AI, IoT, MIの基礎から最前線まで(実践編)ー」(オンライン)(12/10, 17)	11月27日(金)	本号9
11	中国地区化学工学特別講演会「持続可能社会の実現に向けた化学産業貢献」(広島県)	11月6日(金)	10号10
11～12	化学工学会 広島大会2020(広島県)		9号11
17	第52回GEシリーズ講習会「医薬品原薬のフロー合成」(オンライン)		本号7
2021年1月 January			
12～13	最近の化学工学講習会69「バリューチェーンと単位操作から見たリサイクル」(オンライン)		本号7
22	第23回「企業と大学・高専の人材育成懇談会」(福岡県)	12月11日(金)	本号9
28～29	粉体エンジニア早期養成講座【ろ過】(大阪府)		5号9
2021年2月 February			
3～4	粉体エンジニア早期養成講座【粒子加工】(兵庫県)		5号9
25～26	粉体エンジニア早期養成講座【粉碎】(大阪府)		5号9
2021年3月 March			
6	第23回化学工学会学生発表会(オンライン)	12月4日(金)	本号6
20～22	化学工学会第86年会(オンライン)	12月22日(火)	本号5

2021年9月 September

22～24 化学工学会第52回秋季大会(岡山県)

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
2021年3月20～22日	International Chemical Engineering Symposia 2021 (ICChES 2021) (オンライン)	12月22日(火)	
2021年7月19～23日	The 14th International Symposium on Process Systems Engineering プロセスシステム工学国際会議2021 (PSE 2021) (京都府)		6号8
2021年9月12～17日	24th International Conference on Chemical Reactor (CHEMEREACTOR-24) (Milan, Italy)		
2021年12月5～8日 (暫定)	26th International Symposium on Chemical Reaction Engineering (ISCRE26) (New Delhi, India)		
2022年8月中旬で 調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
第14回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム -SDGsを目指す電磁波エネルギー応用研究と研究者の未来を拓く-(オンライン)	11月5～6日 (木～金)	日本電磁波エネルギー応用学会	03-3414-4554 (03-3414-4554) office@jemea.org https://www.jemea.org/?p=49436
第42回安全工学セミナー「プラント安全講座」 (オンライン)	11月11～12日 (水～木)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com http://www.jsse.or.jp/
第46回腐食防食入門講演会(東京都)	11月12～13日 (木～金)	腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) naito-113-0033@jcorr.or.jp
エコデザイン・プロダクト&サービスシンポジウム2020 (EcoDePS2020)(オンライン)	11月17日(火)	エコデザイン学会 連合(幹事団体: エコデザイン推進 機構)	080-1315-3632 secretariat@ecodenet.com http://ecodenet.com/EcoDePS2020/
国際粉体工業展東京2020(東京都)	11月18～20日 (水～金)	日本粉体工業技術 協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2020@powtex.com https://www.powtex.com/tokyo/
第36回ゼオライト研究発表会(富山県)	11月19～20日 (木～金)	日本ゼオライト学 会	076-445-6925 (076-445-6931) tsubaki@eng.u-toyama.ac.jp https://jza-online.org/events
第42回ドライプロセス国際シンポジウム(DSP2020) (東京都)	11月19～20日 (木～金)	第42回ドライプロ セス国際シンポジ ウム組織委員会	070-5268-6664 (020-4622-1920) dps2020@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2020/
第11回イオン液体討論会(東京都)	11月19～20日 (木～金)	イオン液体研究会	11thmeeting@ilra.jp http://www.ilra.jp/
2020年日本表面真空学会学術講演会(オンライン)	11月19～21日 (木～土)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/
酵素工学会 第84回講演会(オンライン)	11月20日(金)	酵素工学会	075-753-6462 (075-753-6462) enzyme@adm.kais.kyoto-u.ac.jp http://www.enzyme-eng.com

第63回自動制御連合講演会(オンライン)	11月21～22日 (土～日)	計測自動制御学会	rengo63@sice.or.jp https://www.sice.or.jp/rengo63/
第29回ポリマー材料フォーラム(オンライン)	11月26～27日 (木～金)	高分子学会	03-5540-3770 (03-5540-3737) 29pmf@spsj.or.jp http://main.spsj.or.jp/pmf.html
第26回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム(FB26)(オンライン)	11月26～27日 (木～金)	化学工学会 粒子・流体プロセス部会 流動層分科会	inq_fb26@gifu-u.ac.jp https://gakujutsushukai.jp/fb26-2020
2020 合同 WEB 討論会 (第52回溶融塩化学討論会, 第44回電解技術討論会・ソーダ工業技術討論会, 第40回水素エネルギー協会大会(HESS大会))(オンライン)	11月26日～ 12月3日(木～木)	合同討論会実行委員会(水素エネルギー協会, 電解科学技術委員会, 溶融塩委員会)	2020goudou@hess.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/hessecsj2020/static/registration
第28回成形加工テキストセミナー(オンライン)	11月27日(金)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) kikaku-event@jspp.or.jp https://jspp.or.jp
第39回溶媒抽出討論会(オンライン)	11月30日～ 12月1日(月～火)	日本溶媒抽出学会	03-5734-3845 takeshita.k.ab@m.titech.ac.jp http://www.solventextraction.gr.jp/jp/00home.html
成形加工シンポジウム(富山) プラスチック成形加工学会 第28回秋季大会 「新鮮技術で“きときと”成形加工」(富山県)	12月1～2日 (火～水)	プラスチック成形加工学会	0766-56-7500 sympo2020@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
第61回高圧討論会(オンライン)	12月2～4日 (水～金)	日本高圧力学会	070-5658-7626 (020-4665-8596) tounonkai61@highpressure.jp http://www.highpressure.jp/new/61forum/
第58回燃焼シンポジウム(オンライン)	12月2～4日 (水～金)	日本燃焼学会	089-927-9718 sympo58@combustionsociety.jp http://www.combustionsociety.jp/sympo58/
第53回安全工学研究発表会(オンライン)	12月3～4日 (木～金)	安全工学会	03-6206-2840 jsse-2004@nifty.com https://www.jsse.or.jp/
Joint 11th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 21th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2020)(オンライン)	12月5～8日 (土～火)	日本知能情報フレンジイ学会	scisis2020+info@gmail.com http://scis.j-soft.org/2020/
2020年度 JCOM 若手ウェビナー(オンライン)	12月7～8日 (月～火)	日本材料学会	075-761-5325 (075-761-5321) JCOM2020wakate@jmsms.jp http://www.jmsms.jp
第3回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議(COMPSAFE2020)(兵庫県)	12月8～11日 (火～金)	COMPSAFE2020実行委員会	secretary@compsafe2020.org http://www.compsafe2020.org
第40回レオロジー講座 - 基礎と測定法 - (東京都)	12月9～10日 (水～木)	日本レオロジー学会	075-315-8687 office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/
第47回炭素材料学会年会(沖縄県)	12月9～11日 (水～金)	炭素材料学会	http://www.tanso.org/contents/event/conf2020/index.html
第15回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム(東京都)	12月9～11日 (水～金)	再生可能エネルギー協議会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info@renewableenergy.jp http://www.renewableenergy.jp
2020 第1回粉体技術者養成講座【集じん】(愛知県)	12月10～11日 (木～金)	日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530)
2020 環太平洋国際化学会議(PACIFICHEM2020)(ハワイ州ホノルル)	12月15～20日 (火～日)	日本化学会	03-3292-6163 sakurada@chemistry.or.jp https://pacificchem.org

第29回微粒化シンポジウム(オンライン)	12月17～18日 (木～金)	日本液体微粒化学会 (ILASS-Japan)・日本エネルギー学会	0277-30-1523 yzama@gunma-u.ac.jp http://www.ilass-japan.gr.jp
第34回数値流体力学シンポジウム(沖縄県)	12月21～23日 (月～水)	日本流体力学会	cf34-admin@navier.mes.titech.ac.jp http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd34/
第37回ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム2021(オンライン)	2021年 1月19～22日 (火～金)	日本膜学会・日本能率協会	03-3434-1410 (03-3434-3593) tech-con@jma.or.jp
第16回バイオマス科学会議(オンライン)	2021年1月 20～21日(水～木)	日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/732/
第32回高分子ゲル研究討論会(東京都)	2021年 1月21～22日 (木～金)	高分子学会 高分子ゲル研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) http://main.spsj.or.jp/c12/gyoji/gels.php
第26回高専シンポジウム(オンライン)	2021年1月23日(土)	高専シンポジウム協議会	0859-24-5160 0859-24-5009 office365@kosensympo.onmicrosoft.com https://kosen-sympo.org/
第37回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	2021年 1月26～27日 (火～水)	エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) webmaster@jser.gr.jp
第42回安全工学セミナー「安全マネジメント講座」(オンライン)	2021年 1月28～29日 (木～金)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com http://www.jsse.or.jp/
第27回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム(Mate2021)(オンライン)	2021年2月 2～15日(火～月)	(一社)スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会, (一社)溶接学会 マイクロ接合研究委員会	http://sps-mste.jp/mate2021/src/
第58回粉体に関する討論会(北海道)	2021年9月6～8日 (月～水)	第58回粉体に関する討論会	0143-46-5747 (0143-46-5701) syama@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.mtrl.kitami-it.ac.jp/~funtai/
The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9)(香川県)	2021年 11月28日～ 12月2日(日～木)	日本表面真空学会	(03-3812-2897) iss9@jvss.jp http://www.jvss.jp/iss9
International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2021)(東京都)	2021年12月 6～10日(月～金)	触媒学会 ファインケミカルズ合成触媒研究会	06-6850-6260 mizugaki@cheng.es.osaka-u.ac.jp
The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)(山梨県)	2022年7月5～8日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/

第86年会 広告・プロモーションビデオ・オンライン展示募集

第86年会概要

会期 2021年3月20日(土)～3月22日(月)
 会場 オンライン開催。ただし、一部、オンラインサイトを併用して実施する可能性があります。
 見込み参加者 1,800名以上
 内容 研究講演・シンポジウム等
 参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者
 URL <http://www3.scej.org/meeting/86a/>

広告媒体

○プログラム集への広告掲載

媒体 化学工学会第86年会研究発表講演プログラム集(冊子体、モノクロ)並びに、オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf, カラー)
 ただし、両者の原稿内容は同一のものとする
 プログラム集配布対象 化学工学会第86年会参加者
 オンライン学会サイト掲載期間 会期中、常に閲覧可能
 広告サイズ 刷り上がりでA4サイズ1コマ(1頁)、またはA5サイズ1コマ(1/2頁)
 申込期限 2021年1月31日(日)(掲載頁数に限りがありますのでお早めにお申込み願います)
 原稿送付期限 2021年2月7日(日)必着

○オンライン学会サイトへの広告掲載

媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf, カラー)
 掲載期間 会期中、常に閲覧可能
 広告サイズ 刷り上がりでA4サイズ1コマ(1頁)、またはA5サイズ1コマ(1/2頁)
 申込および原稿送付期限 2021年3月5日(金)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います。プログラム集広告申込者を優先させていただきます。)

○webパナー広告掲載

媒体 化学工学会第86年会webサイト (<http://www3.scej.org/meeting/86a/>)並びに、オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)
 パナーサイズ 2種類のサイズを設定します。
 大:左右240×天地92ピクセル(以下)、小:左右150×天地38ピクセル(以下)
 ファイル形式 GIF、PNGまたはJPEG
 リンク設定 掲載のパナー広告から貴社へのリンクを設定します
 掲載期間 第86年会webサイト: 申込受付後、第86年会webサイト公開終了まで(大会終了後もしばらく公開を続けます; 公開終了は化学工学会にて決定します)
 オンライン学会サイト: 会期中のみ
 申込およびファイル送付期限 2021年3月5日(金)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)

○プロモーションビデオ(広告あるいはwebパナー広告掲載申込団体のみ)
 媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)
 掲載期間 会期中、常に閲覧可能
 追加料金【税別】 化学工学会会員:10,000円、化学工学会会員外:20,000円
 ファイル様式 別途お問い合わせください
 申込およびファイル送付期限 2021年3月5日(金)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)

○オンライン展示(webパナー広告申込団体のみ、展示のためのweb会議アカウントは申込団体にてご準備ください)
 媒体 オンライン学会サイト (https://goingvirtual.scej.org/web_conf)
 展示期間 会期中の展示ご希望日時を伺い、プログラムに組み込みます。
 追加料金【税別】 化学工学会会員:10,000円、化学工学会会員外:20,000円
 申込期限 2021年2月26日(金)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)
 展示会場URL送付期限 2021年3月5日(金)

申込方法

大会webサイトのフォームよりお申込みください。

広告原稿作成方法

申込受付後に書式などの詳細をご案内させていただきます。書式に沿ってプログラム集広告の場合は版下原稿を、webパナー広告の場合は電子ファイルを、プロモーションビデオの場合は動

広告料金【税別】

○化学工学会会員(原則として法人会員に限りです)

掲載位置	プログラム集広告*1*2		オンライン学会サイト広告*1		webパナー広告*3	
	A4縦	A5横	A4縦	A5横	パナー(大)	パナー(小)
表2	55,000円	/	30,000円	15,000円	60,000円	30,000円
表3	50,000円					
表4	60,000円					
上記以外(冊子本体末尾)	40,000円	20,000円				

○化学工学会会員外(原則として法人に限りです)

掲載位置	プログラム集広告*1*2		オンライン学会サイト広告*1		webパナー広告*3	
	A4縦	A5横	A4縦	A5横	パナー(大)	パナー(小)
表2	110,000円	/	60,000円	30,000円	120,000円	60,000円
表3	100,000円					
表4	120,000円					
上記以外(冊子本体末尾)	80,000円	40,000円				

- *1 1コマあたりの料金です。
- *2 オンライン学会サイトにも掲載します。その料金も含まれています。
- *3 広告主様にて掲載用画像ファイルを制作頂く場合の料金です。それ以外の場合は別料金が発生する場合がありますので、別途お問い合わせください。

画ファイルを作成して頂きます。また、オンライン展示につきましては、会期中の希望日時および展示会場リンク先URLをご連絡頂きます。

広告料金支払方法

口座振込にてお支払い頂きます。振込口座等は申込受付後に実行委員会よりお知らせ致します。

注意事項

■掲載の取消し

掲載申込の受付後は、本会が不可抗力と認めたもの以外の掲載取消しはできません。したがって、広告料金の返却は致しません。原稿送付期限に遅れて送付された原稿は掲載できません。この場合、本会が不可抗力と認めたもの以外の広告料金は返却致しません。掲載申込の受付後でも掲載内容に問題があると本会が判断した場合には掲載をお断りすることがあります。この場合、広告料金は返却します。

■掲載位置

プログラム集内での広告掲載位置によって料金が異なります。表2、表3、表4はお申込み先着順とします。それ以外は申込順を基本としますが、広告サイズ、申込数などを考慮して本会が決定します。

webパナー広告は、申込順を基本としますが、申込数などを考慮して本会が決定します。

問合せ先

化学工学会第86年会実行委員会
 E-mail: inquiry-86a@www3.scej.org

第23回化学工学会学生発表会 要項

第23回大会はCOVID-19への対応のためオンラインにて開催致します。奮って発表および参加くださいますよう、お願い申し上げます。

発表申込期限：2020年12月4日(金)17:00

要旨提出期限：2021年2月5日(金)17:00

事前参加登録期限：2021年2月12日(金)17:00

開催日：2021年3月6日(土)

主催 公益社団法人化学工学会

共催 同 北海道支部、東北支部、関東支部、
東海支部、関西支部、中国四国支部、九
州支部、人材育成センター

趣旨 若者の理科への興味を引き出し伸ばし、
有能な研究者あるいは技術者を育成するに
は、暗記に頼らず、若い年から自然観察、
実験、自前の考察をもとに他人と話し合う教
育が必要です。高校生、高専生および大学生
が、研究成果の発表と関連な討論を行うこと
により、研究者あるいは技術者として堅実に
成長する機会を提供することを目的とします。

日時 2021年3月6日(土)9:30～(開始時間は
変更の可能性があります。)

会場 オンライン開催

発表形式 口頭発表(詳細は大会ホームページを
ご参照ください。)ポスター発表はありません。

発表時間 12分(発表7分、討論4分、交代1分)

応募資格 原則発表者または連名者のうち少な
くとも1名は化学工学会の会員であること。
ただし、高校生の発表では発表者および連名
者の会員有資格は問いません。なお、その他
の発表でも発表会の趣旨に合致すると判断さ
れる場合には発表を認めますので、発表申込
前にE-mailで実行委員会にお問い合わせくだ
さい。

発表者(登壇者) 大学生(1～4年生)、高専生(本

科生、専攻科生)、高校生。

ただし、登壇予定者が当日都合により登壇で
きない場合、連名者に代行していただきます。

内容 化学工学、エネルギー、資源・環境、生物、
その他(物理化学、有機化学、無機化学、材料、
計算化学、教育など)

特別講演 「演題および演者未定」、決まり次第、
大会ホームページに掲載します。

COVID-19への対応

今回は遠隔会議システムを用いた「オンライ
ン開催」の予定です。オンラインで発表・聴講
していただきます。「化学工学会本部が主催す
るイベント開催形態に関するCOVID-19 対応
ガイドライン」および「化学工学会本部開催行
事におけるCOVID-19感染拡大防止ガイドラ
イン」に従って開催します。ガイドラインの詳
細は、化学工学会 Web サイト (<http://www.scej.org/>)
をご参照ください。なお、COVID-19の
今後の状況によっては内容変更や中止の可能
性があります。あらかじめご了承ください。

オンライン開催に関する注意事項

全ての発表をインターネット配信します。
オンライン参加者は遠隔会議システムの環境
準備(カメラ、マイク；PC付属のものでも可；
ヘッドセットマイクが望ましい)が必要になり
ます。また、発表内容は自動公衆送信による
再送信とみなされますので、他人(共同研究先
を含みます)の著作物が含まれる場合、発表者
の責任でそのことを含めた許諾を得る必要が

あります。なお、一切の録音・録画・撮影を
禁じます。

発表申込 大会ホームページからお申し込みく
ださい。発表者(連名)全員の事前了解を必ず
得てください。申込の際にこれに該当する
チェック項目がありますので、ご注意ください。
なお、発表申込とは別に参加申込が必要
です。

発表申込締切 2020年12月4日(金)17:00まで(厳
守願います。)

要旨 A4版2段組1枚(詳細は大会ホームペー
ジ等をご参照ください。)

要旨締切 2021年2月5日(金)17:00必着

参加予約 大会ホームページからお申し込みく
ださい。

参加予約申込締切 2021年2月12日(金)17:00ま
で

参加費 大会ホームページをご参照ください。

表彰 優秀者を表彰致します。原則全員審査対
象となります。辞退する場合は発表申込時
にお申し出ください。

問い合わせ・申込先

第23回化学工学会学生発表会実行委員会

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
「学生発表会」係

E-mail : inquiry-stu23@www3.scej.org

ホームページ : [http://www3.scej.org/meeting/
stu23/](http://www3.scej.org/meeting/stu23/)



関東支部

第52回 Continuing Education シリーズ講習会 「医薬品原薬のフロー合成」 ー1日でわかるフロー合成の 要素技術からシステム・情報までー

主催 (公社)化学工学会関東支部
協賛 (公社)化学工学会システム・情報・シミュレーション(SIS)部会、反応工学部会、分離プロセス部会、AI・IoT委員会、バイオ部会、化学装置材料部会、開発型企業の会、日本化学会、日本プロセス化学会、有機合成化学協会、国際製薬技術協会(ISPE)日本本部、日本学術振興会プロセスシステム工学第143委員会、分離技術会

化学合成技術のひとつであるフロー法は、バッチ生産に代わる革新的な連続生産プロセスとして注目されており、医薬品や機能性材料などの合成への適用が期待されています。本講習会では、医薬品原薬製造におけるフロー合成に焦点を置き、まず【第一部 基礎編】にて、フロー合成の要素技術やプロセス設計のための分離技術、および情報・IoTへの展開を解説します。【第二部 プロセス展開編】では、これらの技術の医薬品原薬製造プロセスへの展開を紹介します。

フロー合成に関連した幅広い話題や情報・IoTへの展開、および企業における豊富な活用事例を1日で網羅する充実した内容となっています。製薬メーカーのみならず、化学・食品・化粧品メーカーで勤務されるエンジニアや技術系管理職の方、また化学工学系大学院生など、皆様のお申し込みをお待ちしております。

日時 2020年12月17日(木) 9:30～17:45 講演終了後に名刺交換会を開催(予定)
開催形態 オンラインで開催します。(Teams利用)

プログラム

- 開会の挨拶(9:30～9:40)
企画幹事 東京大学大学院 大友順一郎
【第一部 基礎編】
- 意思決定から見たフロー合成(9:40～10:10)
東京大学大学院 杉山弘和氏
- フロー合成を基軸とした新しい機能性材料合成法への展開(10:10～10:55)
岐阜薬科大学 佐治木弘尚氏
休憩(10:55～11:10)
- マイクロフロー合成、自動合成による医薬品生産の革新(11:10～11:55)
名古屋大学大学院 布施新一郎氏
質疑応答(11:55～12:15)
昼食(12:15～13:10)
- フロー合成プロセスのための分離技術の強化とシステム化(13:10～13:55)
京都大学大学院 外輪健一郎氏
- フロー合成とAI：化学と情報の融合(13:55～14:40)
東京農工大学大学院 山下善之氏
質疑応答(14:40～15:00)
休憩(15:00～15:15)
【第二部 プロセス展開編】
- 新たな連続生産様式「iFactory」実装へのロードマップ(15:15～15:45)
(株)高砂ケミカル 齊藤隆夫氏

- 連続生産におけるろ過、その最新動向ーiFactoryにおけるろ過機の開発ー(15:45～16:15)
三菱化工機(株) 細野武彦氏
休憩(16:15～16:25)
- 連続生産設備「iFactory」の制御システム(16:25～16:55)
横河ソリューションサービス(株) 前澤庸介氏
- トリクルベッドリアクター(TBR)を用いた反応モジュールの開発(16:55～17:25)
千代田化工建設(株) 角 茂氏
質疑応答(17:25～17:45)
名刺交換会(17:55～19:00)

募集人数 100名(定員になり次第募集を締め切りとさせていただきますので、その点ご了承ください)

参加費 正会員(協賛団体含む)11,000円、法人会員16,000円、学生会員1,000円、会員外26,000円、サロンメンバー5,000円
※なお、それぞれの参加費には消費税・テキスト代が含まれます。

支払方法 受付後、お送りする振替用紙にて事前にお振り込みください。当日になってのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

申込方法 Web、メールまたはFAXにてお申し込みください。

- Web申込み
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>)の次回行事開催一覧の「第52回CEシリーズ講習会」をクリック後、「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。
 - Fax、E-mailによる申込み
下記関東支部事務局宛、「Continuing Education 52」と明記し、会社・学校名、参加者指名、所属部署、郵便番号、住所、電話、Fax番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。
- 申し込み先 公益社団法人 化学工学会関東支部事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 共立会館内
TEL：03-3943-3527 FAX：03-3943-3530
E-mail：info@scej-kt.org

最近の化学工学講習会69 「バリューチェーンと 単位操作から見たリサイクル」

- 主催 (公社)化学工学会関東支部
共催 (公社)化学工学会環境部会リサイクル分科会、早稲田大学理工学術院総合研究所
協賛 化学工学会分離プロセス部会、化学工学会粒子・流体プロセス部会、日本化学会、日本機械学会、日本金属学会、電気化学会、環境資源工学学会、資源・素材学会、分離技術会、日本LCA学会、粉体工学学会、廃棄物資源循環学会、エネルギー・資源学会、粉体粉末冶金協会、静電気学会、日本粉体工業技術協会、日本粉末冶金工業会、太陽光発電協会、エコデザイン推進機構、日本溶媒抽出学会、軽金属学会、高分子学会、プラスチックリサイクル化学研究会、日本エネルギー学会、日本原子力学会、精密工学会、東京大学生産技

術研究所非鉄金属資源循環工学寄付研究部門、ガラス再資源化協議会、他

化学工学会関東支部では、最近大きく前進した分野の成果や考え方を集めて解説すると共に、できるだけ次の数年間への問題提起を行うことを目的として「最近の化学工学」講習会シリーズを企画しています。今年度のテーマ「バリューチェーンと単位操作から見たリサイクル」では、近年のSDGsなどに見られるように、ますます社会からの要請が増しているリサイクルについて、各単位操作を改めて基礎的に解説すると共に、それらを組み合わせたりサイクルプロセスをシステムとして評価、最適化する手法について紹介します。初日は基調講演と各単位操作の概説、2日目はシステム評価の概説と、具体的な対象への実用化事例について紹介し、2日間で基礎から応用まで学ぶことができる構成としています。なお、テキストとして講習会講師執筆による三恵社刊「最近の化学工学 69 バリューチェーンと単位操作から見たリサイクル」を使用します。皆様奮ってご参加ください。

日時 2021年1月12日(火)・13日(水)の2日間
開催形態 オンライン(Teams利用)

プログラム：初日(1月12日(火))
第一企画委員長挨拶(9:30～9:40)

- 東京大学 大友順一郎
- 〈導入編〉
- 1. [基調講演1] これからのリサイクルの方向性(9:40～10:40)
東北大学 中村 崇氏
〈技術編〉
- 2. [前処理]リサイクルのための破碎・粉砕とその応用(10:40～11:20)
早稲田大学 所 千晴氏
- 3. [前処理]リサイクルのための物理選別とその応用(11:20～12:00)
北海道大学 伊藤真由美氏
ー昼休憩(12:00～13:00)ー
- 4. [湿式処理]リサイクルのための溶解・浸出とその応用(13:00～13:40)
千葉大学 松野泰也氏
- 5. [湿式処理]リサイクルのための溶媒抽出・吸着とその応用(13:40～14:20)
産業技術総合研究所 尾形剛志氏
- 6. [湿式処理]リサイクルのための析出・電析とその応用(14:20～15:00)
千葉工業大学 小山和也氏
ー休憩(15:00～15:10)ー
- 7. [乾式処理]リサイクルのための焙焼・燃焼とその応用(15:10～15:50)
東北大学 飯塚 淳氏

- 8. [乾式処理]リサイクルのための溶融とその応用(15:50～16:30)
岩手大学 関本英弘氏
- 9. [乾式処理]リサイクルのための還元とその応用(16:30～17:10)
早稲田大学 山口勉功氏
- 10. 総合討論(17:10～17:40)

2日目(1月13日(水))

〈システム編〉

- [基調講演2] 循環型生産システムにおける資源循環の評価と管理(9:30～10:30)
早稲田大学 高田祥三氏
- サーキュラーエコノミーの考え方(10:30～11:10)

- 東京大学 村上進亮氏
3. ライフサイクルアセスメントとマテリアルフロー分析(11:10～11:50)
東京大学 菊池康紀氏
- ー昼休憩(11:50～13:00)ー
(最近のトピック)
4. [基調講演3] リサイクルにおける物理選別の最前線(13:00～14:00)
早稲田大学 大和田秀二氏
5. 車載用蓄電池のリサイクルおよびその最新動向(14:00～14:40)
本田技研工業(株) 小丸貴史氏
6. E-scrapのリサイクルおよびその最新動向(14:40～15:20)
JX金属(株) 鈴木義昭氏
- ー休憩(15:20～15:30)ー
7. 太陽光パネルのリサイクルおよびその最新動向(15:30～16:10)
東北大学 白鳥寿一氏
8. プラスチックのリサイクルおよびその最新動向(16:10～16:50)
福岡大学 八尾 滋氏
9. 総合討論(16:50～17:20)

募集人数 100名(定員になり次第募集を締め切りとさせていただきますので、その旨ご了承ください)

参加費 正会員(含協賛団体)29,000円, 法人会員(含協賛団体)社員34,000円, 学生会員8,000円, 会員外44,000円, サロンメンバー24,000円
(それぞれの参加費には消費税・テキスト代が含まれます)

支払方法 受付後, 参加証と共にお送りする振替用紙にて事前にお振り込みください。

申込方法 Web, メールまたはFAXにてお申し込みください。

・Web申込み
関東支部HP(<http://www.scej-kt.org>)の次回行事開催一覧の「最近の化学工学講習会69」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウインドウが開きますので、必要事項を記入の上, ご送信ください。

・Fax, E-mailによる申込み
下記関東支部事務局宛, 「最近の化学工学講習会69」と明記し, 会社・学校名, 参加者指名, 所属部署, 郵便番号, 住所, 電話, Fax番号, E-mailアドレス, 会員資格, 参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。

申し込み先 (公社)化学工学学会関東支部事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 共立会館内
TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530
E-mail: info@scej-kt.org

東海支部

第7回 初歩からの化学工学 数学演習講座 ～データ整理手法と マシンラーニングの基礎～

主催 (公社)化学工学学会東海支部
共催 (予定)静岡化学工学懇話会, 東海化学工業会, (公社)日本分析化学会中部支部, (公社)日本化学会東海支部, (一社)資源・素材学会, (公社)高分子学会東海支部, (一社)日本原子力学会中部支部, (一社)廃棄物資源循環学会, 日本溶剤リサイクル工業会, 日本機械学会東海支部, (一社)日本エネルギー学会, (一社)日本鉄鋼協会

東海支部, (公社)化学工学学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会
協賛 (予定)(公社)日本水環境学会, 電気学会東海支部, 粉体工学学会, (公財)中部科学技術センター, 電気化学会東海支部, 有機合成化学協会東海支部

化学工学学会東海支部では, 反応・分離・輸送・エネルギー・環境・材料などに関する講座を開講し, 製造現場, 研究・開発に関わる人材の育成を目指しています。本講座では「データ整理手法とマシンラーニングの基礎」について実例を紹介しながらわかりやすく解説し, 実験データやプロセスデータの整理・解析・予測のテクニックを習得することを目的とします。

データ整理・解析・予測には, 統計手法を用いた数量化(統計解析, 回帰分析)や多変量解析, 数理モデルによるデータの2次加工などの数学的知識が必要不可欠です。また, 最近ではマシンラーニング(機械学習)を用いた新しい予測手法も活用されるようになってきました。企業におかれましては, 研究者のみならず生産管理や運転管理, 運用計画に関わる方々のスキルアップの機会としてご利用いただければ幸いです。

本年度はコロナ禍を考慮し, オンデマンド配信(音声付きスライド)による講義で実施します。

配信期間 2020年11月20日(金)10:00～2020年12月18日(金)17:00

配信期間中は何回でも視聴できます。
講義資料(音声なしのpdfファイル)はE-mailで配信します。
質問は, 配信期間中, E-mailで随時受け付けます。

プログラム
(第一部) 講師: 岐阜大学大学院工学研究科 准教授 小林信介

1. 数量化の基礎(約60分)
2. 多変量解析法入門(約60分)
(第二部) 講師: 岐阜大学大学院工学研究科 教授 神原信志
3. マシンラーニングの基礎(約60分)
AMLの概要については以下のアドレスから参照できます。
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/machine-learning/latest/dg/what-is-amazon-machine-learning.html
4. マシンラーニングの実際(約60分)

聴講費(資料代・消費税を含む)

	第一部または第二部のいずれか	第一部と第二部
正会員	6,000円	10,000円
法人会員	10,000円	15,000円
会員外	20,000円	30,000円
学生	2,500円	5,000円

*共催・協賛団体会員も本会会員価格に準じます。

受講方法 申込・送金を確認できた後, 受講手順と講義資料をE-mailで配信します。Webを閲覧できるデバイスで受講してください。

申込方法 化学工学学会東海支部ホームページにアクセスし, 「参加申込フォーム」からお申し込みください。

<http://scej-tokai.org/>

送金方法 現金書留または銀行振込み
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金
No.1055521

「公益社団法人化学工学学会東海支部」

ゆうちょ銀行 名古屋00880-7-5640

「公益社団法人化学工学学会東海支部」

申込・送金の期限 2020年12月11日(金)を申込および送金の最終期限とします。

問合せ先 〒466-8555 名古屋市中区御器所町
名古屋工業大学生命・応用科学科 化学工学研究室内

(公社)化学工学学会東海支部
TEL: 080-4525-3070
<http://scej-tokai.org/>

第44回 基礎化学工学演習講座 第3クールライブ配信

主催 (公社)化学工学学会東海支部

共催 (予定)静岡化学工学懇話会, 東海化学工業会, (公社)日本分析化学会中部支部, (公社)日本化学会東海支部, (一社)資源・素材学会, (公社)高分子学会東海支部, (一社)日本原子力学会中部支部, (一社)廃棄物資源循環学会, 日本溶剤リサイクル工業会, (一社)日本機械学会東海支部, (一社)日本エネルギー学会, 化学工学学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

協賛 (予定)名古屋工業研究所, (公財)名古屋産業振興公社, (公社)日本水環境学会, (一社)電気学会東海支部, (一社)粉体工学学会, (公財)中部科学技術センター, (公社)電気化学会東海支部, (公社)有機合成化学協会東海支部, ISPE日本本部, 日本PDA製薬学会, 製剤機械技術学会

日時 2020年12月1～3日(火～木)9:45～17:15(昼食休憩: 13:00～14:00)

昨今では, AIやIoTなどを踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが, 化学工学の理論との整合性を踏まえて行われる必要があります。また, 高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は, ますます重要となってきています。

本講習会では, プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方, さらに専門的な知識を習得したい技術者の方まで, 原理や理論の説明に加え, 豊富な事例に基づく例題を解きながら学べる機会を提供します。受講者のレベルに応じて5つのクールを用意しています。そのうち第3クールにおいても, Zoomウェビナーによるライブ配信により開催します。午前は大学講師による講義を中心とした概要の説明と例題の演習を, 午後は企業技術者から実務に即した演習を中心とした講義を開催します。チャット機能や音声通話機能を用いて, 参加者からの質問を受理する予定です。

第3クールは, 特に, 粉流体操作, 固液分離, 攪拌・混合操作という医薬品製剤, 二次電池, 食品, 触媒, レアメタルなどの製造, リサイクルに関連するテーマを揃えました。1日ごとの受講で募集いたします。

(お詫び)例年開催していましたがガス吸収, 蒸留, 抽出・吸着, 調湿・乾燥, 反応工学, プロセス制御の講義は, 都合により本年度中の開催を見送らせて頂きます。来年度の開催に向け調整いたしますのでご容赦ください。

プログラム(第3クール)

講義概要

第1日目 12月1日(火)午前

【固液分離】沈降分離、濾過、晶析の基本原理と応用 講師：名古屋大学 向井康人氏

第1日目 12月1日(火)午後

【固液分離】固液分離装置の設計と実際

講師：(株)三進製作所 小栗秀一郎氏
第2日目 12月2日(水)午前

【攪拌・混合】攪拌槽の構成、混合性能、スケールアップ、異相系の攪拌

講師：名古屋工業大学 加藤禎人氏
第2日目 12月2日(水)午後

【攪拌・混合】攪拌・混合装置の設計と実際

講師：東亜合成(株) 鈴木日和氏
第3日目 12月3日(木)午前

【粉粒体操作】粒子・粉体層の性質、粒子生成

講師：大阪府立大学名誉教授・(株)三進製作所 岩田政司氏
第3日目 12月3日(木)午後

【粉粒体操作】粉粒体装置の設計と実際

講師：新東工業(株) 岡本 守氏

参加の際の注意

- (注1) 関数電卓、定規を使用する場合がございますのでご注意ください。
- (注2) 本セミナーの本講習会で作成した資料や配画は著作物のため、複製・録音・録画・転載・上映・無断公開等を禁止いたします。
- (注3) 受講者様の起因による視聴トラブルについては、弊会は責任を負えませんのでご理解ください。

各講師の講義内容の詳細をホームページ <http://scej-tokai.org/> でご紹介しています。

対象 第2クールまでの基礎を修めており、専門領域の基礎から実践的な例を学びたい方、エネルギー管理士、高圧ガス製造保安責任者等の国家試験資格の取得を目指す方、化学工学技士(基礎)の資格取得を目指す方。

定員 各日90名(定員になり次第締切)

参加費(1日参加ごとの価格、消費税込み)

化学工学会正会員	10,000円
化学工学会法人会員会社社員	15,000円
共催・協賛団体会員	20,000円
学生会員	5,000円
会員外	30,000円(個人会員入会+会員参加費の方が安価です。)

テキスト 『改訂第3版 化学工学』(朝倉出版)

定価2,500円(税別)

テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込みください。

会員特典 化学工学会正会員、学生会員ならびに法人会員会社社員の方は、本講座受講者限定に特別にテキスト代を1,000円(税込み)でご用意します。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込みください。

<http://scej-tokai.org/>

※本講座は、ビデオ会議ツール「Zoom ウェビナー」を使ったライブ配信となります。推奨環境については、当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。

申込締切 11月18日(水)

送金方法 現金書留または銀行振込

みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 No.1055521

「公益社団法人化学工学会東海支部」

ゆうちょ銀行 名古屋00880-7-5640

「公益社団法人化学工学会東海支部」

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内

<http://scej-tokai.org/>

E-mail : info@scej-tokai.org

第54回 化学工学の進歩講習会 「最新情報技術活用による プロセス産業スマート化 — AI, IoT, MIの基礎から 最前線まで(実践編) —」

主催 化学工学会東海支部

共催 (予定) 石油学会, 東海化学工業会, 日本化学会東海支部, 日本機械学会東海支部, 日本鉄鋼協会東海支部, 日本金属学会東海支部, 分離技術会, 計測自動制御学会中部支部

協賛 (予定) 中部科学技術センター, 化学工学会SIS部会, 化学工学会安全部会, 化学工学会超臨界流体部会, 化学工学会分離プロセス部会, 化学工学会材料・界面部会, 化学工学会環境部会, 化学工学会化学装置材料部会, 化学工学会粒子・流体プロセス部会, 化学工学会熱工学部会, 化学工学会反応工学部会, 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会, 静岡化学工学懇話会, 共晶会, 健友会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本設備管理学会, ISPE日本本部, 日本PDA製薬学会, 製剤機械技術学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会

日時 2020年12月10日(木), 17日(木)

配信 Zoom ウェビナー

プロセス産業における情報技術活用の始まりを受けて、昨年度、AI (Artificial Intelligence), IoT (Internet of Things), MI (Materials Informatics) の基礎から最先端の情報技術(統計的手法、ベイズ推定、ニューラルネット、機械学習等)および活用事例(分子設計や材料設計を含む製品開発、プラントの設計、運転、制御、ソフトセンサー、実験計画等)について、日本を代表する研究者や最先端でご活躍の技術者にわかりやすく解説していただきました。本年度はその実践編として、2週にわたる実践型講習会を企画いたしました。1週目は機械学習において一般によく使われるPython言語を用いた簡単な演習から機械学習の基礎的な手法の演習まで、解説と演習を交えて講習いたします。2週目は実務に応用できるよう、実プロセスに近いサンプルデータセットを用いて実践的に講習いたします。昨今の事情によりオンライン講習会といたします。スケジュールは、40分の講義と20分の質疑応答を基本単位といたしますが、できる限り講師に質問できるように環境を整備します。

各企業での実務にすぐに役立つ講習会です。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム(詳細は、化学工学会東海支部ホームページ <<http://scej-tokai.org/>> に掲載しています)

第1週目 12月10日(木)

1. Pythonの基礎1(9:45~10:45)
2. Pythonの基礎2(10:55~11:55)
3. 機械学習基礎1(13:05~14:05)

4. 機械学習基礎2(14:15~15:15)

5. 機械学習基礎3(15:25~16:25)

第2週目 12月17日(木)

1. 機械学習基礎4(9:45~10:45)
2. 機械学習基礎5(10:55~11:55)
3. 機械学習基礎6(12:05~13:05)
4. 演習1(14:15~15:15)
5. 演習2(15:25~16:25)

講師 金子弘昌氏(明治大学)

定員 100名(定員を超えた場合にはお断りすることがあります)

配布資料 講演資料および演習用サンプルデータはオンラインで配布します。

本講習会ではAnacondaというフリーのソフトウェアの集まりを使用し、その中でも主にjupyter notebookというソフトウェアを用います。講習会の前に、以下のウェブサイトを参考にして、Anacondaのインストールとjupyter notebookの起動の確認をお願いいたします。
https://datachemeng.com/anaconda_jupyter_notebook_install/

なお、ソフトウェアのインストール不可の場合はgoogle colaboryでインストール不要、ブラウザのみで使用できます。ただし、google アカウントは必要です。なお、google colaboryを使用する場合には本講習会の配布資料との整合性の保証、および当日のエラー対応は致しかねますことをご了承ください。
<https://colab.research.google.com/notebooks/welcome.ipynb>

参加費(配布資料代・消費税を含む)

化学工学会正会員：30,000円、化学工学会法人会員社員/共催・協賛団体(個人・法人)会員：35,000円、化学工学会学生会員/共催・協賛団体会員：5,000円、会員外：70,000円

申込方法 下記ホームページ「進歩講習会」にアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込みください。

<http://scej-tokai.org/>

※本講座は、ビデオ会議ツール「Zoom ウェビナー」を使ったライブ配信となります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。ZOOMを利用したライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるURLよりご確認ください。

申込期限 2020年11月27日(金)

送金方法 現金書留、銀行振込または郵便振替(ゆうちょ銀行)

銀行振込：みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 No.1055521 公益社団法人化学工学会東海支部
郵便振替：名古屋00880-7-5640 公益社団法人化学工学会東海支部

問合せ先 化学工学会東海支部

<http://scej-tokai.org/>

E-mail : info@scej-tokai.org

九州支部

第23回「企業と大学・高専の 人材育成懇談会」

主催 化学工学会九州支部

共催 東九州化学工学懇話会、西九州化学工学懇話会、南九州化学工学懇話会、北九州化学工学懇話会、沖縄化学装置懇話会

化学工学会九州支部では、企業と大学・高専間の人材育成および求人・就職に関する情報交

換を目的として、首記の懇談会を開催します。

日時 2021年1月22日(金)13:00～19:30 予定
会場 TKPガーデンシティ博多新幹線口 プレミアムホール
福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル5F
TEL：092-432-7250
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/gc-hakata-shinkansenguchi/access/>
※近隣に類似会場がございますので、ご注意ください。よろしくお願い申し上げます。

プログラム

1. 支部長挨拶

2. 各参加企業から事業概要説明(各企業5分程度)
3. 参加企業と大学・高専との相談会(ブース形式) 名刺交換・懇談(3時間程度)

4. 懇親会

参加費 会員企業の方 3万円/人
非会員企業の方 3万5千円/人
大学・高専の方 5千円/人

定員 18社(申込順, 1社3名以内), 100名(申込順)

申込方法 申込書を九州支部へご請求の上、ご記入後E-mailまたはFAXにてご返送ください。また、参加費は、来年1月末までにお振り込みください。振込先は申込後にお伝えします。なお新型コロナウイルスの感染状況により、プログラム、参加者数、参加費等を変更する場

合があります。さらに、オンラインにて開催する場合があります。申込書には「オンラインになった場合の参加のご予定」もご記載ください。

申込締切 2020年12月11日(金)

申込先 〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学工学研究院化学工学部門内 化学工学
会九州支部
TEL&FAX：092-802-0009
E-mail：kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp
URL：http://www3.scej.org/kyushu/
最新の情報はホームページにてご確認ください。

求人

☆金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系教員 公募☆

募集人員：テニュアトラック助教1名
専門分野：化学工学分野（材料創製プロセスまたはエネルギー変換プロセス）
応募資格：着任時に博士の学位を有する研究者。研究、教育に熱意を有し、産学連携等に積極的な方
応募締切：2021年1月29日(金)【必着】
問合せ先：〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授
汲田幹夫
TEL：076-234-4827
E-mail：kumita@se.kanazawa-u.ac.jp

公募

☆2020年度 第20回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 候補業績☆

募集内容：グリーン・サステイナブル ケミストリー（GSC）の推進に貢献する優れた業績に対して贈られます。
※GSC：人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学※
・経済産業大臣賞：産業技術の発展に著しく貢献した業績
・文部科学大臣賞：学術の発展、普及に著しく貢献した業績
・環境大臣賞：総合的な環境負荷低減に著しく貢献した業績
・ベンチャー企業賞・中小企業賞：中小規模の事業者による業績[賞金(50万円/件)を贈呈]
・奨励賞：将来の展開が期待できる業績
応募要領：JACIwebサイトのGSC賞ページ(http://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html)をご覧ください。
応募期間：2020年9月1日～11月20日
問合せ先：公益社団法人 新化学技術推進協会(JACI)
GSC賞担当 伊藤
TEL：03-6272-6880
E-mail：gscn20@jaci.or.jp